

前市長の倫理基準違反が認定されたことに関する

コメント

このたび、前市長在任中の行為に関し、市民有志から審査請求がなされた件について、市長等倫理審査会において審査した結果、条例に規定する倫理基準に違反すると認定されました。

審査請求に賛同された多くの市民の皆様が抱かれたのは、単なる前市長に対する不信感ではなく、市政全体に対する不信感であり、その結果、三木市は多くの信頼を失うこととなりました。市民の皆様に多大なご迷惑をおかけし、市政に大きな混乱を招きましたことを深くおわび申し上げます。

私が市長に就任して以来、市長と職員のみならず職員同士においても十分に意思疎通を図り、組織内の信頼関係をより強固なものとし、市民の皆様の信頼を回復すべく改革に取り組んでまいりました。

審査報告書での指摘にもありますように、すでに、前市長の倫理基準違反行為から4年以上が経過しましたが、同様の事態が二度と生じないための仕組みづくりができているか、このたびの審査請求を機に改めて確認を行い、引き続き市民から信頼される職員の育成と風通しの良い組織づくりに努めてまいります。

令和2年3月5日

三木市長 仲田一彦